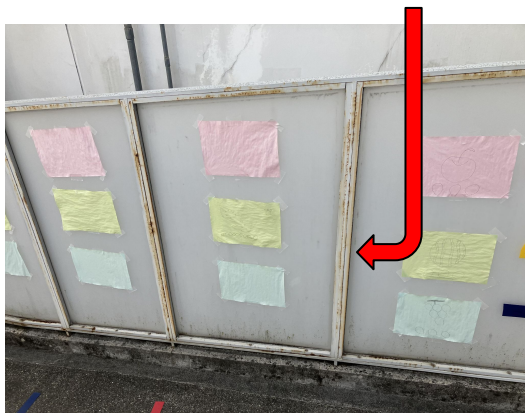


# 「出会いのスロープの活性化について」

大阪府立北野高校 里見拓斗 鶴本耕大

仕掛けの目的: 出会いのスロープの活性化(過疎化していたため)

仕掛け: ①絵しりとりを設置 ②すごろくの設置



<アンケートの結果(Google forms)>

対象: 北野高校生 170人

Q. 出会いのスロープを意識するようになったか?

51.3%(87人)が意識するようになった

Q. 出会いのスロープを以前より通るようになりましたか?

12.4%(21人)が通るようになった

<結果> 絵しりとり...1人が使用  
すごろく...69人が使用

<考察>

- ・意識させるところまではできたが、通るところまではいけなかった。
- ・一時的で、継続性がなかった。